



新津第二中学校

コミュニティ・スクール(CS)通信 No.1

令和6年5月2日発行

CS 事務員 藤村 靖子

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)とは…

令和4年度から新潟市の全公立小・中学校において学校運営協議会を設置し、地域と学校が支え合い、共に成長し、活性化していく「地域とともにある学校」づくりを進め始めました。当校でも、教育目標「自立 協働 向上」の実現を目指し、地域や保護者の代表の方から学校運営や教育活動について、ご意見や必要な支援をいただきながら荻川地域の未来を担う子どもたちの育成に向けて、話し合いを進めています。

第1回学校運営協議会(新津第二中学校区合同会)を開催しました

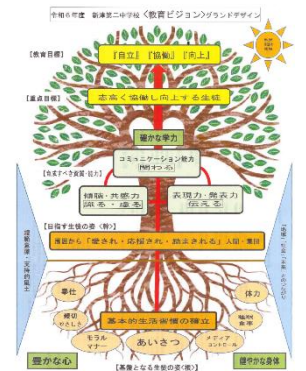
4月17日(水)、「第1回学校運営協議会(新津第二中学校区合同会)」を荻川小学校で開催しました。新津第二中学校、結小学校、結幼稚園、荻川小学校の3校1園の学校運営協議会委員が集まり、各校の『教育ビジョン』とその実現に向けたプランについて、共有するとともに、よりよくしていくために意見交換がなされました。

- ～ 次 第 ～
- 1 各校・園教育ビジョンと実現に向けたプランについて
 - 2 今年度の学校運営協議会開催計画の確認

(1)新津第二中学校教育ビジョンについて

【貝塚校長から】

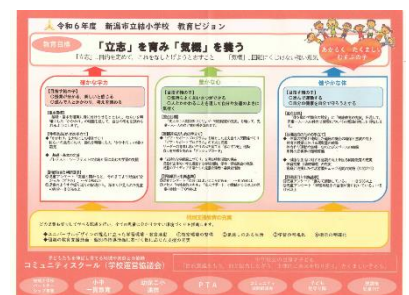
「あいさつ」「奉仕」「モラルやマナー」など、基本的な生活習慣の確立と規範意識の醸成を基本に、周囲から「愛され・応援され・励まされる」生徒を育てていく。その姿を土台として、「関わる」「識る(しる)・慮る」「伝える」力を育成し、教育目標の達成に迫りたい。



(2)結小学校教育ビジョンについて

【北村校長から】

教育目標『「立志」を育み「気概」を養う』に向けて、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの柱で取組を進める。「豊かな心」では、「ピア・サポートプログラム」の工夫と充実を図り、かかわりを通して自己、他者のよさに気づける子どもを育てたい。



(3) 結幼稚園教育ビジョンについて

【本多園長から】

職員の協働体制の充実を進め、特に「異年齢保育の充実」を図り、互いを大切な存在と感じ、認め合い、支え合う子どもを育てたい。また、教職員一人一人が園児を見取る力を一層高め、的確な助言と価値づけを行うことができるよう、園内研修の充実を図りたい。



(4) 荻川小学校教育ビジョンについて

【平田校長から】

創立 20 周年時にどのような力がついているとよいかを考え、「自己調整力」「読み解く力・思考する力」「人間関係形成力」の育成を柱に据える。昨年度の未来ビジョンでの中高校生の姿に感銘を受けた。総合的な学習の時間を通して荻川の将来を考え、行動する力を育みたい。



【委員の方から出た主な質問・意見とその回答】

- ・地域の方の二中への関わりについて具体的に教えてほしい
→学習ボランティアの方に 1 年間を通して来校いただく。また、外部の人材の方からも積極的に入っていただき、生き方や考え方を学ぶ機会をつくりたい。
- ・コミ協への行事等に企画段階から入ってもらうなど、中学生とコミ協との連携を密にできるとよりよいのではないかな。
- ・入学式で新1年生の子どもがしっかりと前を向いて話を聞き続けようとする姿から、園で丁寧な指導をいただいていることを感じる。
- ・「荻川を花いっぱいにする会」の活動をコロナ前は積極的に子どもたちと行っていた。コミセン主催で子どもたちと共に行ってはどうか。
→コミセンでは未来ビジョンの実行委員会を立ち上げた。未来ビジョンでの意見や今回の意見を実行につなげられるようにしていきたい。

このように、参加された委員の方々に積極的に意見が交わされました。今回のご意見を生かし、今後の学校、中学校区での取組の充実を図ります。



令和6年度 新津第二中学校学校運営協議会委員

会 長	内山 詩子	副会長	中野 勇作
委 員	山田 秀樹	委 員	林 龍太郎
委 員	加納 百合子	委 員	貝 塚 敦
委 員	澤田 栄三郎	委 員	寺田 敬史
委 員	田 邊 直人	事務員	藤村 靖子

お問い合わせ
TEL 0250-22-0741
新津第二中学校 教頭 澤田 栄三郎

